



出席者を絞って開かれた大垣西濃信用金庫の総代会。大垣市万石、大垣フォールムホテル

「課題解決型営業」
顧客の底支え誓う

出席者絞り総代会

大垣西濃信用金庫は17日、大垣市万石の大垣フォールムホテルで総代会を開いた。新型コロナウイルスの感染予防のため、支店ごとに出席する総代を1人程度に絞った。

希望する総代には個別で

説明するなどして総代会への出席は35人にとどめ、101人が書面議決により参加した。栗田順公理事長はあいさつで新型コロナウイルスの地域経済への悪影響を懸念した上で「地域金融機関として地域のお客さまを底支えしていくことが使命。『課題解決型 全員営業』でお客さまの幸せ実現に尽力する」とした。

(古家政徳)